



いろんなかたちの
可能性のタネを
育てます

就労サポートセンター あしたのタネまき
運営主体：一般社団法人パーソナルサポートセンター
〒980-0802

仙台市青葉区二日町2-1 キムラオフィスビル3階

電話：022-796-7315 FAX：022-796-7316

WEB：http://www.personal-support.org

MAIL：tanemaki@personal-support.org



グループワーク

「わが町 紹介！」 プログラム

■グループワークを実施！テーマ「自分たちの住んでいる町を紹介しよう」

宮城県に住みながら知らない地域がたくさんあります。様々な地域やわが町との距離感を知ることで、就労可能範囲を広げるきっかけにもなります。

そこで、各グループでテーマをきめ、取材や調査をし、わが町紹介のプレゼン資料を作成し発表をします。協働作業による協調性と自分の考えを、発表することで人に伝える経験をする。

●プログラムの流れ●

テーマ決め

取材

制作

発表

■各チームでテーマを決める

- ・「あしたの」チーム … テーマ：朝市市場ガイドマップ
- ・「タネまき」チーム … テーマ：仙台市のみちあるき

■調査・取材に二日間行きました

職員引率のもと、各チームで取材をしてきました。

- ・ 歴史民族資料館・仙台朝市・市役所・榴岡公園
- ・ 野草園・孝勝寺・仙台市博物館など



■プレゼン用資料づくり

各グループで、大きな紙にまとめました。

「いかに見る人に見せるか」「口で言っても伝わらないことをどのように形にするか」「何を紹介したい?」「マップに写真を直接貼るか、別に見せるか」などと、白熱した議論が繰り広げられました。

■いよいよ発表会！最初に「あしたのタネまき」にて発表後、合同発表会にいどみました。

- ・「あしたの」チーム

朝市の場所と朝市誕生の説明から始め、導入のつかみは、OK！実際にお店の方に聞いた話をおりまぜながら、堂々とした発表でした。

- ・「タネまき」チーム

事前に発表原稿を準備し、丁寧な発表でした。歴史民族資料館の話では、子どもの頃のエピソードをおりまぜながら紹介し、聞いている方から、「懐かしい」という声もあがりました。

↓「あしたの」チーム

↓「タネまき」チーム

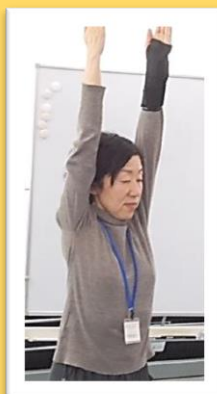


プログラム実施報告

「あしたのタネまき」は就労するための訓練講座と、楽しみながらコミュニケーションができる企画講座などを行っています。1月・2月に実施した講座を紹介します。

講座名	講座内容	利用者さんの声
就活講座 1月	自己理解について	「自分を一番理解していないのは自分かも」「自分の良いところを知ることができた」
就活講座 2月	求人票の見方・履歴書の書き方について	「履歴書を作るには、事前の準備が大切ということに気付いた」
生活講座	ソーシャルファームで採れた野菜を使った料理	「あまり料理をしたことがないが、皆でワイワイすると楽しかった」 「作る前はどんな味になるか想像がなかったが、まとまってよかった。彩良く和気あいあいとして楽しかった」「ネギ甘くておいしかった」
余暇講座	ボイストレーニング	「発声練習から始まり、正しい声の出し方を知った。自分の声を大切に、気持ちと一緒に出せるになりたい」「朗読や、声を出す練習をして、楽しかった」 「よく喉を傷めるので、空気を上手に吸えるようになったら、少しは楽かと思う」

■ボイストレーニング：最初にストレッチをして、身体をリラックスさせ発声練習。その後、詩を朗読しました。



■生活講座：菊芋料理など作りました。「おいしい！」と皆さんにっこり笑顔



■就活講座：グループで、架空の人物の履歴書を作り、振り返りで、話し合いました。



就労サポートセンター **あしたのタネまき**

見学・体験随時受付中！

- 開所日時：月～金 10時～16時
- 利用対象：障害福祉サービス受給者証を交付された方（申請相談は随時承ります）

*パーソナルサポートセンターとは

一般社団法人パーソナルサポートセンターは、様々な分野の団体が集まり、設立された法人です。仕事や生活上で悩みを抱えた人たちへ伴走型の支援を行い、就労と生活再建までの手助けをしていきたいと考えています。